



ガン患者の命の重さを問う

薬害イレッサ訴訟



薬害イレッサってなに？

イレッサとは、イギリスに本社をおくアストラゼネカ社が開発した肺がん治療薬です。副作用の少ない夢の新薬として大きく宣伝され世界に先駆けて日本で承認販売されました。ところが、夢の新薬であるはずのイレッサは発売から3年間でなんと557人もの死者をだしました。さらに承認後7年がたった今も、日本人に延命効果があるという証明がなされていないのにも関わらず、販売が継続され2009年9月末までに、副作用による間質性肺炎で苦しんだ人は2095人。死亡者数は799人になりました。薬害イレッサ訴訟は、世界で初めて抗がん剤の安全性を問い、アストラゼネカ社日本法人とイレッサの承認をした国を被告として被害の救済を求める訴訟です。

何を求めているの？



私たちは、有効で安全な薬を求めています。
抗がん剤で死亡するのは当たり前と言われますが、生きつづけられる治療を望んでいます。私たちは国と企業が
薬害イレッサ事件の責任を認めて謝罪し、
償いをする事、イレッサの承認の見直しと抗がん
剤副作用死補償制度の創設をすること、
薬害根絶への取り組みをすることを求めています。



3月18日(木)

薬害イレッサ行動



薬害イレッサ訴訟は、いよいよ今年前半に結審の予定です。
そこで私たちは、全面解決を求めて10万筆に達した署名の提出、要請、宣伝行動を下記の通り行います。ぜひご参加下さい！

日時 2010年3月18日(木)



■進行予定■

8時30分～9時30分	厚生労働省前宣伝
10時～10時30分	厚生労働省への早期全面解決署名提出 全面解決要求書の提出
11時～11時30分	裁判所前宣伝
11時10分～11時20分	裁判所への早期全面解決署名提出・要請
12時～13時	アストラゼネカ社前宣伝行動 (文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル、JR水道橋駅徒歩2分) アストラゼネカ社への全面解決要請書提出
14時～15時	国会議員へのポスティング (14時に衆議院第2議員会館ロビー集合)

【連絡先】薬害イレッサ東京支援連絡会

東京都新宿区新宿2-1-3 三ツ星新宿御苑 10階

TEL 03-3352-3663 担当 土田

<http://yakugaiiressa.yu-yake.com/index.html>

